

甲賀市の花・木・鳥



花 ササユリ 木 スギ 鳥 カワセミ

● 今月の納税等 ●

- 国民健康保険税(8期)
- 保育料・幼稚園使用料
- 介護保険料(8期)
- 後期高齢者医療保険料
- 公共下水道使用料・農業集落排水施設使用料・処理施設使用料

納期限は11月30日(水)です

市税等の納付には、便利な「口座振替」をご利用ください。

編集・発行

甲賀市役所

〒528-8502 甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-65-0650 ㊟0748-63-4554

甲南庁舎

甲賀市甲南町野田810番地
【上下水道部】
☎0748-86-8000 ㊟0748-86-8032
【教育委員会】
☎0748-86-8002 ㊟0748-86-8380

市民窓口センター

甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-62-1621 ㊟0748-63-4086

土山地域市民センター

甲賀市土山町北土山1715番地
☎0748-66-1101 ㊟0748-66-1564

甲賀大原地域市民センター

甲賀市甲賀町相模173番地1
☎0748-88-4101 ㊟0748-88-3104

甲南第一地域市民センター

甲賀市甲南町野田810番地
☎0748-86-4161 ㊟0748-86-8029

信楽地域市民センター

甲賀市信楽町長野1203番地
☎0748-82-1121 ㊟0748-82-3415

※上記4つの地域市民センターは、旧支所の地域市民センターで、従来の支所機能を有します。

「広報あいこうか」がホームページでもご覧いただけます!

甲賀市ホームページ

<http://www.city.koka.lg.jp/>

『広報あいこうか』の名称は市民憲章のそれぞれの頭文字を並べてできる「あい こうか」から名付けています。市民憲章とともに皆さんに親しまれる広報誌をめざします。



この印刷物は、有害な廃液を排出しない水なし印刷を採用しています。また、大豆油インキを配合した植物油インキと適切に管理された森林の木材を利用したFSC認証用紙を使用しています。



▲お話を伺った
島本代表取締役

当社は、さまざまな発酵食品に含まれる微生物を収集研究を経て、培養することで堆肥や発酵肥料を作るための発酵材や植物の栄養剤などの農業資材を製造しています。これらの製品は、土壌の生態系を整え、土壌中の有効微生物をより活発に活動させることで肥沃な土壌を作り出し、栄養の充実した安全でおいしい農作物づくりに貢献しています。

また、この技術をもとに健康食品や家畜の飼料添加材も製造し、生命活動に欠かせない酵素のちからを最大限に生かして皆様の

■ 酵素と微生物を応用し、豊かな農業と健やかな暮らしを創造する

島本微生物工業株式会社

■ <http://www.bym-kouso.jp/>

健康維持に寄与しています。

自然との調和
「微生物農法」を世界へ

〃国の根本は農業にある。しかし自然に逆らわない農法を基本理念として微生物と酵素を応用した「微生物農法」を確立し、その普及に努めています。

現在、農業技術書の発行や、定期講習会で多くの方が学ばれているほか、各地で技術営業を展開し、中国、韓国、東南アジアをはじめ世界各国で環境保全型農業技術として導入され、安心・安全な作物づくりに貢献しています。

農業の将来を担う
人口増と自然環境の激変によ



▲島本バイム研究農場

DATA
設立 昭和40年
従業員数 25名
所在地 水口町本丸1番地23号
☎62-3328 ㊟62-8836

(代表取締役 島本光久氏談)

の広がりが重要だと考えます。私たちの技術が生かせるよう、最大限の努力をしていきたいと思っています。

る食糧難の時代をむかえ、より一層地球上の農作物の安定供給が求められる中で、農業技術の向上や環境に負荷をかけない循環型農業

甲賀市工業会についての問い合わせ

甲賀市工業会事務局(商工政策課)
☎65-0709 ㊟63-4087

*このコーナーでは、甲賀市工業会に加盟されている、ものづくり企業を紹介していきます。



甲賀ボン蔵 ©2008 甲賀市工業会

編集後記

大船渡市を代表する菓子「かもめの玉子」。三陸地方のお土産として高い人気を誇ります。

そんな「カモメのまち」大船渡市でも震災後数か月にわたり一羽も見当たらなかったカモメが、やっと戻ってきたとのこと。市民の方はまちが活気を取り戻すきっかけになると喜んでおられるそうです。

大船渡市に派遣された職員は支援活動を通して貴重な経験を持ち帰ることができました。

今回の災害は、遠くの地域で起こったものですが、いつ私たちの住むまちで起こってもおかしくありません。今回、派遣職員が持ち帰った経験という「お土産」を共有し、生かしていくことが受け取った者の務めでは無いでしょうか。①

